

評価結果概要版



令和5年度

居宅介護支援

利用者調査とサービス項目を中心とした評価手法

法人名称	社会福祉法人長寿村
事業所名称	入谷居宅介護支援事業所
事業所所在地	東京都足立区入谷9丁目15番18号特別養護老人ホーム足立翔裕園1階事務室
事業所電話番号	03-3855-6396

事業者の理念・方針

理念・方針	
事業者が大切にしている考え方（事業者の理念・ビジョン・使命など）	1) 家族主義をモットーに利用者のご満足と笑顔を励みに努力します。 2) 利用者一人ひとりのニーズと意思を尊重し、可能性の実現と生活の質の向上に努めます。 3) 利用者の生活と人権を擁護するため、自己点検を強化し、公平・公正な開かれた施設運営に努めます。 4) 常に誠意をもって質の高いサービスが提供できるよう、自己研鑽に励み、専門性の向上に努めます。 5) 諸外国との交流を促進し、国際的視野にたち、相互理解を深め、高齢者福祉の進展に努めます。

全体の評価講評

特に良いと思う点
・利用者のやりたい事・できたらいいなという思いを聞き取り、実現に向けて個別的・具体的な計画作成が行われています
居宅サービス計画の作成に当たっての基本的な考え方として、利用者のやりたい事・できたらいいなという思いを聞き取り、実現に向けてどのように支援していくか、個別性のある具体的な計画書の作成を心がけています。例えば歩行が困難な方の映画館に自分で行きたいという思いを実現するために、電動車椅子貸与と歩行の為のリハビリを主体としたデイサービスを位置付けるなど、利用者の自己実現を見据えた計画作成をしています。こうした基本的な考え方を利用者・家族・関係するサービス事業所にも理解を求め、これまでの生活の継続性を支援しています。
・利用者の心身状態に合わせた情報を提供し、サービスを調整しています
アセスメントにて利用者の心身の状態や生活リズム、意向などを把握しています。把握した情報から利用者が望むと思われるサービス事業所を複数紹介し、選ぶ事ができるように配慮しています。例えば、朝起きるのが苦手な利用者には送迎時間が遅めのデイサービスを紹介し、帰宅後に食事の準備が難しい利用者には弁当を持ち帰ることができるデイサービスを紹介するなど近隣の事業所の情報を適切に伝えています。また、同性介助を希望する利用者には事業所に利用者の希望を伝えて配慮を求めており、サービス利用後も継続して調整市ています。
・
さらなる改善が望まれる点
・計画作成に当たって把握したアセスメント等利用者に関する情報をサービス提供事業者と丁寧に共有していくことを期待します
計画作成に当たっては定められた書式で、利用者のADLや認知症状等の精神状態、家族の状況、生活歴、社会生活への適応力等、多岐にわたってアセスメントシートで把握しています。また状態の変化やサービスの変更、居宅サービス計画更新時にはアセスメントの見直しを行っています。今後初回のアセスメント内容をサービス提供事業所に情

報提供し、サービス事業所はサービス提供に必要な情報のみ聞き取ることで、利用者が重複して個人情報を聞かれることの負担を軽減すると共に、サービス提供事業者との情報共有が図れるものと思われます。

・適切なサービス計画書を作成するために、明確なマニュアル作りが期待されます

業務確認を行えるケアプラン・アセスメント作成マニュアルを整備しています。アセスメント実施時やアプラン作成時の注意点、留意点が記載され、基本に立ち返ることができますが日常的にマニュアルを活用することは課題と思われます。理由として経験年数の長いケアマネジャーが業務を行っているので、一連のケアプラン業務の把握ができるからと考えられます。しかし今後新人のケアマネジャーが業務を行うためには、例えば業務確認に追加して利用者や家族、職員間、事業所との連携方法などの業務方法も記載されたマニュアル作りが期待されます。

・

事業者が特に力を入れている取り組み

該当データがありませんでした。

利用者調査結果

有効回答者数/利用者総数

29/57

